

(公財)いのちの森文化財団
水輪ナチュラルファームの皆様

いつもお野菜のご支援を、ありがとうございます。

御地の今ごろの朝夕は、気温も随分低くなるのではないのでしょうか。

先日の、19号台風は当地にもかつてない被害をもたらしましたが、テレビ画面の映像で観る各被災地の被害の状況は、目を覆いたくなるような光景が広がっていて、言葉も出ません。日本列島はどうなってしまおうのだろうと、心配になってしまいます。

水輪さんでは、台風の被害はなかったでしょうか？栽培しているお野菜は、強い風と雨で、ダメージを受けているのではないのでしょうか？

台風が発生するたびに、益々巨大化して、「今まではこうだった・・・」と言う経験して学んだことが役に立たない、いつも想定外のことが起こっています。大勢の人命が奪われるだけでなく、命を養ってくれている自然が、復活できないほど破壊されています。今私たちは本当に、便利や贅沢な暮らしを追い求める、生活の仕方を見直さなければならないと思います。

しかし、国の方向は足元を全く見ていません。むしろ無視しています。政治を司る人たちは、日本の未来をどのように思い描いているのか問うてみたいです。“未来の子ども達のために”と言う言葉をよく聞きますが、この子どもたちに未来は本当にあるのですか？”と。

大人たちが贅沢を、お金儲けをする一部の人たちが、いつかは枯渇する資源をむさぼり続け、使い果たしたら子ども達には何が残るのだろうと、いつも考えさせられます。

未来を担う子どもたちに、危機ではなく良いものを残していく義務が、私たち大人にあるのではないかと思います。保育でも子ども達へのメッセージ、保護者向けのメッセージを送り続けたいです。

皆様のご健康が守られますよう、心よりお祈り申し上げます。感謝して。

2019年10月16日

原町聖愛こども園
園長 遠藤美保子



この綺麗な“紫の水”は・・・？
あかかぶをさっとゆがいた時に出た汁です。
あまりの綺麗さに調理担当者が、保育で使えたら楽しいのではないかと、取っておいてくれたもの。
大きなペットボトルから、自分でほしい分量を奪さず注ぐのものの練習？
(子どもたちは飲めるものと思い込み、期待が一杯！)



「ピンクになった！」

保育者から“魔法の粉”を入れてもらってかき混ぜると・・・。

紫色の時よりも美味しそうな色になりました。

